

起業に行政支援を

中標津で経済セミナー

【中標津】中標津経

済セミナーが9日夜、

中央斎場ワタナベで開

かれた。富士市産業支

援センター(静岡)の

小出宗昭センター長が

「新たなビジネスに挑

戦する人を地域で支え

よう」をテーマに講演。

「知恵を使って隠れた

セールスポイントを生

かし、前向きにチャレ

ンジすることが大切」

と訴えた。

町、町商工会、北海

道中小企業家同友会南

しれとこ支部の主催。

町中小企業振興基本条

例の施行1周年記念と

して実施し、約130

人が参加した。

小出さんは、ハコ物

先行型のプロジェクト、

中心部再開発、イ

ベント主導型など、多

額の税金を投入してや

ってきた従来型の活性

化方法はうまくいかな

いと指摘。「チャレン

ジする人を、地域の中

にいかにかくさん出し

ていくかが大切」と強

調した。そして「バッ

クアップする行政の役

割は大きい」と述べた。

支援した多くの実例

を挙げて、新たなビジ

ネスを生み出す鍵を説

明。「真のセールスポ

イントを生かすこと、

ターゲットを絞ること

と、連携すること」を

訴えた。



支援して成功した企業の実例を挙げて説明した小出さん

(嘉指博行)